BUFFALO

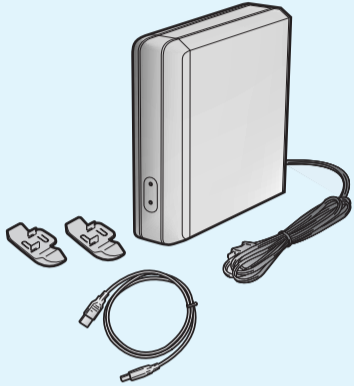
USB接続ハードディスクドライブ ～簡単接続ガイド～

はじめにお読みください

1 付属品がすべて揃っていることを確認します。

確認した項目には✓を付けてください。

万一、不足している物がありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品の形状はイラストと異なる場合があります。

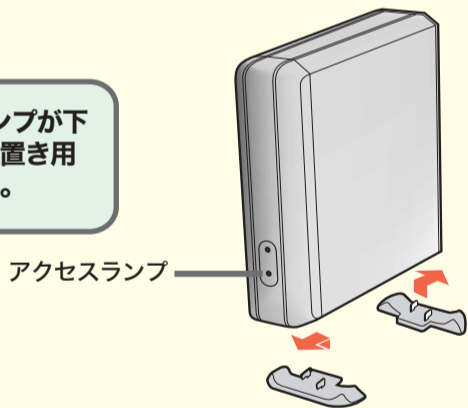
- □ハードディスク(本体)......................1台
- □縦置き用スタンド 2個
- □USBケーブル(1m) 1本
  ※USB2.0/1.1対応
- □ゴム足 4個
- □CD-ROM(Windows/Macintosh両用)「HD-U2シリーズ ユーティリティ CD」.............1枚
- ✓はじめにお読みください(本紙).............1枚

※ 本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が記載されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。

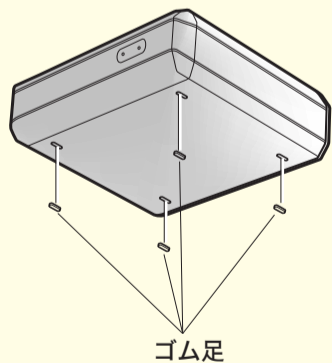
※ 別紙で追加情報が同梱されているときは必ず参照してください。

2 本製品の置きかたに応じて次の作業を行います。

本製品は次の図の向きで設置してください。

縦置きの場合

図のように、アクセスランプが下になる向きで本製品に縦置き用スタンドを取り付けます。

横置きの場合

ゴム足を本製品のくぼみに取り付けます。

⚠注意 **本製品を積み重ねて使用しないでください。**
故障およびデータの消失の原因となります。

本製品に物を立てかけないでください。
転倒して故障する恐れがあります。

本製品の上や周りに物を置かないでください。
熱がこもると故障の原因となります。

本製品は筐体を利用して内部からの熱を放熱しています。
筐体表面が熱くなりますが異常ではありません。

3 電源ケーブルをコンセントに差し込みます。

WindowsXP/2000/Me

付属のUSBケーブルを使って、ハードディスクをパソコンのUSBコネクタに接続します。コネクタの形と向きに注意してください。

OS標準のドライバが自動的にインストールされます。

接続が完了したら本紙うら面の手順11に進んでください。

メモ ユーティリティCD内の「簡単セットアップ」に取り付け手順が画面で案内されています。手順が分からない場合は、Windows98と同様の手順でセットアップしてください(手順4以降参照)。

Mac OS 9.0.4～9.2.2

付属のUSBケーブルを使って、ハードディスクをパソコンのUSBコネクタに接続します。コネクタの形と向きに注意してください。

本製品取り付け後にMacOS拡張フォーマットで初期化することをおすすめします。そのままご使用になった場合、ファイル名に2バイトコード文字(全角文字)を使用するとパソコンが停止したり、ファイルが正常にコピーできないことがあります。

初期化の方法は、HD-U2シリーズユーザーズマニュアル(PDFファイル)を参照してください。マニュアルの読み方については、本紙うら面に記載しています。

Mac OS X

付属のUSBケーブルを使って、本製品をパソコンのUSBコネクタに接続します。コネクタの形と向きに注意してください。

本製品を接続すると、「セットしたディスクにMac OS Xで読み込めないボリュームが含まれています」という内容の警告メッセージ(日本語と英語、または日本語のみ)が表示されることがあります。日本語のメッセージでは[続ける]、英語のメッセージでは[OK]をクリックしてください。

メッセージが消えたら、Mac OSを再起動します。

Mac OS X 10.0.4以降の場合は、再起動後に必ず本製品を初期化してください。初期化の方法は、HD-U2シリーズユーザーズマニュアル(PDFファイル)を参照してください。マニュアルの読み方については、本紙うら面に記載しています。

Windows98/98 Second Edition

続いて、手順4に進んでください。
本製品には、セットアップに必要な作業を案内するプログラム「簡単セットアップ」が付属しています。

※画面の色数は［High Color(16ビット)］以上に設定しておいてください。256色以下では、「簡単セットアップ」の画面が正しく表示されません。

4 パソコンに接続している周辺機器(本製品を除く)の電源スイッチをすべてONにします。その後、パソコン本体の電源スイッチをONにします。

USB ケーブルは まだ 接続しないでください。

USB ケーブルは、手順7、8で接続します。

※「次の新しいドライバを検索しています：USB2-IDE Bridge（以下略)」が表示されたときは、［キャンセル］をクリックして作業を続けてください。

5 付属の「HD-U2シリーズ ユーティリティCD」をCD-ROMドライブに入れます。

簡単セットアップが起動します。

メモ **パソコンにCD-ROMドライブがない場合は？**
弊社ホームページ（buffalo.jp）から「HD-U2シリーズユーティリティ」をダウンロードできます。

6

① 簡単セットアップ以外のアプリケーションをすべて終了させます。

② [HD-U2シリーズのセットアップ] をクリックして反転表示にします。

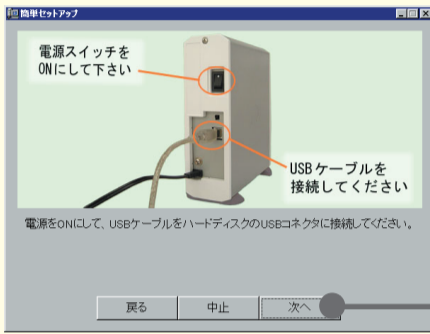
③ [開始] をクリックします。

メモ

この画面が表示されないときは？

[スタート]－[ファイル名を指定して実行]を選択し、[名前]にD:¥EASYSETUP.EXEと入力して[OK]をクリックしてください（下線部はCD-ROMドライブのドライブ名を入力します）。

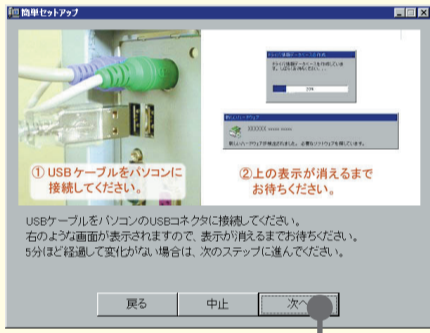
□ 他のアプリケーションはすべて終了しましたか？

7

① 電源スイッチをONにします。

② 左の画面のように、本製品にUSBケーブルを接続します。

③ [次へ] をクリックします。

□ USBケーブルは本製品にしっかりと差し込まれていますか？

8

画面はWindows2000/Me/98/98Second Editionの例です。
WindowsXPでは一部画面が異なります。

① 左の画面のように、パソコンにUSBケーブルを接続します。（＊1）

□ コネクタの形と向きに注意してください。

② 新しいハードウェアが見つかり、自動的にドライバがセットアップされます。

□ メッセージが消えるまで待ちます（＊2）。

③ [次へ] をクリックします。

＊1 ＵＳＢコネクタに空きがないときは、使用していないUSB機器を取り外してください。簡単セットアップを起動した後は、付属のユーティリティCDを入れたUSB接続のCD-ROMドライブも取り外せます（取り外しても簡単セットアップは動作します）。

＊2 次の新しいドライバを検索しています: USB2-IDE Bridge（以下略）」というメッセージが表示されたときは、[キャンセル]をクリックして作業を続行してください。再起動後に、自動的にドライバがインストールされます。

□ USBケーブルはパソコンにしっかりと差し込まれていますか？

9

[次へ] をクリックします。

ユーティリティの詳しい使いかたは、HD-U2シリーズユーザーズマニュアル（PDFファイル）中の「フォーマット」と「付録」の章を参照してください。

10

「セットアップ終了」と表示されたら、[完了]をクリックします。

11 本製品が正常に動作しているか確認します。

WindowsXPの場合

[スタート]－[マイ コンピュータ]の順にクリックします。マイ コンピュータの「ハードディスクドライブ」にアイコン（ HD-U2）が追加されていることを確認してください。追加されていれば、正常に動作しています。

Windows2000/Me/98/98 Second Editionの場合

デスクトップの[マイ コンピュータ]をダブルクリックします。マイ コンピュータにアイコン（ HD-U2）が追加されていることを確認してください。追加されていれば、正常に動作しています。

メモ

デバイス情報(Windows)

本製品を接続するとデバイスマネージャ(※1)に次のデバイスが追加されます。

使用OS	追加場所	追加デバイス名
WindowsXP/2000	ディスクドライブ USB(Universal Serial Bus)コントローラ	ユニットドライブ名 USB大容量記憶装置デバイス
WindowsMe	ディスクドライブ ユニバーサル シリアル バス コントローラ 記憶装置	ユニットドライブ名 USB大容量記憶装置デバイス(※2) USBディスク
Windoiws98 /98 Second Edition	ディスクドライブ ハードディスクコントローラ ユニバーサル シリアル バス コントローラ	ユニットドライブ名 USB2-IDE Mass Storage Controller USB2-IDE Bridge Adapter

※1 デバイスマネージャは次の方法で表示できます。
WindowsXP
[スタート]をクリック→[マイ コンピュータ]右クリック→[管理]をクリック→[デバイス マネージャ]をクリック
Windows2000
[マイ コンピュータ]右クリック→[管理]をクリック→[デバイス マネージャ]をクリック
WindowsMe/98/98SecondEdition
[マイ コンピュータ]右クリック→[プロパティ]をクリック→[デバイス マネージャ]をクリック

※2 緑色の丸に白字で？と表示されます。これはWindows付属の汎用ドライバがインストールされたためです。本製品は正常に動作していますので、そのまま使用してください。

Mac OSの場合

デスクトップに アイコン(Mac OS 9の場合)、または アイコン(Mac OS Xの場合)が追加されていることを確認してください。追加されていれば、正常に動作しています。

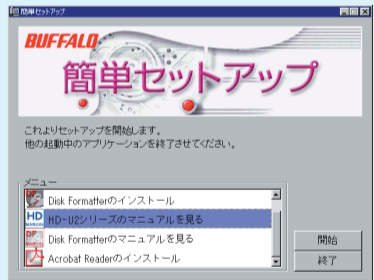
メモ

- 本製品が正常に認識されない場合は、以下のことを確認してください。また、Windowsをご使用の場合は、再度「簡単セットアップ」を行ってください。
  - ・本製品の電源はONになっているか。
  - ・USBケーブルや電源ケーブルは正しく接続されているか。
- 本製品をパソコンから取り外すときは、HD-U2シリーズユーザーズマニュアル（PDFファイル）の「使いかた」に記載の手順で行ってください。

重要

必ずお読みください

付属の「HD-U2シリーズ ユーティリティCD」には、HD-U2シリーズユーザーズマニュアル（PDFファイル）が収録されています。

●Windowsの場合

① 付属の「HD-U2シリーズ ユーティリティCD」をCD-ROMドライブにセットします。簡単セットアップが起動します。

② 「HD-U2シリーズのマニュアルを見る」を選択し、[開始]をクリックします。□
マニュアルが画面に表示されます。

●Macintoshの場合

① 付属の「HD-U2シリーズ ユーティリティCD」をCD-ROMドライブにセットします。ユーティリティCDの内容が表示されます。

② 「製品マニュアル.pdf」をダブルクリックします。□
マニュアルが画面に表示されます。

※ マニュアルを読むには、Acrobat ReaderまたはAdobe Readerがパソコンにインストールしてある必要があります。インストールしていないときは、付属の「HD-U2シリーズユーティリティCD」からインストールすることができます。

※ Acrobat ReaderまたはAdobe Readerの使いかたは、ヘルプを参照してください。

※ 画面上で見づらいときは、紙に印刷してお読みください。

ハードディスクの破棄・譲渡・交換・修理時の注意

「削除」や「フォーマット」したハードディスク上のデータは、完全には消去されていません。お客様が、廃棄・譲渡・交換・修理等を行う際に、ハードディスク上の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためには、ハードディスクに記録された全データを、お客様の責任において消去することが非常に重要となります。
万一、お客様の個人データが漏洩しトラブルが発生したとしましても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

以下のような市販のソフトウェアを用いてデータを完全に消去するか、専門業者に完全消去作業を依頼することをおすすめします。

DataGone（PowerQuest社製　販売会社ネットジャパン）内蔵ハードディスク用

詳しくは、http://buffalo.melcoinc.co.jp/support_s/hddata.html をご覧ください。

※ソフトウェアを削除することなくハードディスクやパソコンを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約違反になることがありますので、ご注意ください。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障/トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障/トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

本書に使われている表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠ 警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の指示を守らないと、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵記号の意味

	△は、警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容(例：⚠感電注意)が描かれています。
	○に斜線は、してはいけない事項（禁止事項）を示す記号です。 ○の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。（例：分解・禁止）
	●は、しなければならない行為を示す記号です。 ●の近くに、具体的な指示内容（例： プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

⚠ 警告

禁止

パソコンの使用直後は、パソコン内部の部品に手を触れないでください。
特にCPUやVGAチップが高温になっており、手を触れるとやけどをする恐れがあります。パソコンの電源スイッチをOFFにした後、30分以上たってから作業することをおすすめします。

強制

本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告・注意指示に従ってください。

電源プラグを抜く

パソコンに内蔵する製品の取り付け／取り外しをするときは、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。
電源プラグがコンセントに接続されたまま、取り付け／取り外しを行うと、感電および故障の原因となります。

電源プラグを抜く

本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ったら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたはお買い求め販売店にご相談ください。

分解禁止

本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また、本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

電源プラグを抜く

煙が出たり変な臭いや音がしたら、パソコン及び周辺機器のスイッチOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求め販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く

本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合は、すぐに電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。
本製品は精密機械です。衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。衝撃は本製品の故障の原因になります。

強制

電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。差し込みが不完全のまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

禁止

AC100V(50/60Hz)以外のコンセントには絶対に電源プラグを差し込まないでください。
海外などで異なる電圧で使用するとショートしたり、発煙や火災の恐れがあります。

⚠ 警告

禁止

電源コードを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。火災になったり、感電する恐れがあり、本製品の故障の原因ともなります。
・設置時に、電源コードを壁やラック（棚）などの間にはさみ込んだりしないでください。
・重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
・熱器具を近付けたり、加熱したりしないでください。
・電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
・極端に折り曲げないでください。
・電源コードを接続したまま、機器を移動しないでください。
万一、電源コードが傷んだら、弊社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。

強制

ACアダプタや電源ケーブルや接続ケーブルは、必ず付属品（または指定品）をご使用ください。
付属品（または指定品）以外をご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあります。この場合、発煙や発火の恐れがあります。本製品の故障の原因ともなります。

水場での使用禁止

風呂場など、水分や湿気の多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電する恐れがあります。

禁止

濡れた手で本製品に触れないでください。
パソコンおよび周辺機器の電源プラグがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても故障の原因となります。

強制

小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

強制

電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
さわってけがをする恐れがあります。

強制

USBケーブルは必ず本製品付属のものをご使用ください。
本製品付属以外のUSBケーブルをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。本製品の故障の原因ともなります。

禁止

本製品は筐体を利用して内部からの熱を放熱しています。筐体表面が熱くなりますが異常ではありません。熱がこもると故障の原因となりますので、次の事項は行わないでください。
・本製品を積み重ねないでください。
・本製品の上や周りに放熱を妨げるような物を置かないでください。
・本製品に布などをかぶせないでください。

強制

本製品の使用中および使用直後は筐体表面が熱くなっています。本製品に触れるときは電源スイッチをOFFにした後、30分以上たってから作業をすることをおすすめします。

⚠ 注意

強制

パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各マニュアルをよく読んで、各メーカーが定める手順に従ってください。

強制

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。
人体からの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失・破損させる恐れがあります。

強制

本製品の取り付け／取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のデータをすべてMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制

ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア（フロッピーディスク、MOディスク等）にバックアップしてください。
とくに、修復・再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前・更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。次のような場合に、データが消失・破損する恐れがあります。
・誤った使い方をしたとき
・静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
・故障、修理などのとき
・パソコンの電源スイッチをOFFにした直後に、すぐに電源スイッチをONにしたとき
・長時間使っていなかったために電池が自然放電したとき
・天災による被害を受けたとき
上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

⚠ 注意

強制

各接続コネクタのチリやほこり等は、取りのぞいてください。各接続コネクタには手を触れないでください。
故障の原因となります。

禁止

本製品の上に物を置かないでください。
傷がついたり、故障の原因となります。

禁止

通風口をふさいだり、他の機器と密着させないでください。
故障の原因となります。

禁止

次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。
- 強い磁界が発生するところ
- 静電気が発生するところ
- 温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を　超える、または結露するところ
  →故障の原因となります。
- 振動が発生するところ
  →けが、故障、破損の原因となります。
- 平らでないところ
  →転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
- 直射日光が当たるところ
- 火気の周辺、または熱気のこもるところ
  →故障や変形の原因となります。
- 漏電または漏水の危険があるところ
  →故障や感電の原因となります。

禁止

ハードディスク、MO、フロッピーディスクドライブなどのデータ格納用機器へのアクセス中は、パソコンや機器の電源をOFFにしたり、リセットしないでください。
データを消失・破損する恐れがあります。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

禁止

アクセスランプが点灯している間は、電源スイッチをOFFにしたり、システムをリセットしたりしないでください。

禁止

アプリケーションソフトの動作中に電源スイッチをOFFにしたり、リセットしないでください。
データを消失・破損する恐れがあります。

強制

電源スイッチのON/OFFは少なくとも数秒の間隔をあけて行ってください。
本製品の故障、データの消失、破損の恐れがあります。

禁止

シンナーやベンジン等の有機溶剤で本製品を拭かないでください。
本製品のよごれは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭きとってください。

強制

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

■BUFFALO™は株式会社バッファローの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。
本書では™、®、©などのマークは記載していません。

■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。

■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。

■本製品は一般的なオフィスのOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
- 一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。

■本製品は日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。

■本製品のうち、外国為替および外国貿易管理法の規定により戦略物資等(または役務)に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可(または役務取引許可)が必要です。

■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。

■弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記載されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限といたします。

■本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

ユーザー登録について

弊社ホームページ(https://online.buffalo.jp/)にて、ユーザー登録できます。

※ユーザー登録時、製品シリアルNo.の入力が必要となります。製品シリアルNo.は、製品本体にシールで貼り付けられていますので、パソコンに取り付ける前にご確認ください。
※ユーザー登録された方には、弊社製品に関する情報をお届けします。
※ユーザー登録後に製品を譲渡した場合、ユーザー登録は変更できません。
※本製品に対するサポートやバージョンアップなどのサービスは、ユーザー登録されている方でなければ受けられません。

弊社製品の情報は次の方法で入手できます

インターネット

製品情報　buffalo.jp
サポート情報　86886.jp

製品サポート

サポートセンター

〒457-8520 名古屋市南区柴田本通4-15　株式会社バッファロー

本製品のサポートは下記で承っております。

<東　京> **03-5781-7260**
月〜金 9:30〜19:00
土　9:30〜12:00/13:00〜17:00

<名古屋> **052-619-1188**
月〜金 9:30〜17:00 ※祝日を除く

※ 電話番号のおかけ間違いがないようご注意ください。
※ 事前にメモとペンを用意し、次の事項を確認しておいてください。
- ・コンピュータ名と使用OS
- ・本製品の製品名とシリアルナンバー
- ・現象（具体的なエラーメッセージなど）

※ 受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の内容は弊社ホームページでご確認ください。

■修理について

製品をお送りいただく前に、マニュアルを参照して設定や接続が正しいかを再度ご確認ください。正しく接続や設定をしても改善されない場合は、修理票と保証書の原本に必要事項をご記入の上、製品と一緒にお送りください。修理票は、弊社ホームページにてダウンロード可能です。修理票の添付が困難な場合は、以下の事項をお調べになった資料と保証書の原本を添付して製品をお送りください。

① 返送先　[氏名/住所/電話番号(内線)/FAX番号]
② 平日昼間の連絡先
・[氏名/住所/電話番号(内線)/FAX番号]
③ 修理対象の弊社製品名
④ 弊社製品ハードウェア シリアルナンバー
⑤ 弊社製品ソフトウェア シリアルナンバー
⑥ 具体的な症状/エラーメッセージ
⑦ 発生状況　[始めから/ある日突然/環境を変えたら]
⑧ 発生頻度　[必ず/頻繁/時々/時間が経つと、他]
⑨ コンピュータ　[本体メーカ名/型番/シリアルナンバー]
⑩ ハードディスク　[メーカ名/型番/シリアルナンバー]
⑪ ディスプレイ　[メーカ名/型番/シリアルナンバー]
⑫ その他周辺機器　[メーカ名/型番/シリアルナンバー]
⑬ OS(オペレーティング・システム)
・[ソフト名/メーカ名/バージョン]
⑭ 製品以外の添付品　[付属ソフトなど]

製品送付先・	〒456-0023　名古屋市熱田区六野2-1-3　中京倉庫27号棟 バッファロー　修理センター宛
電話番号・	052-883-0570

※ ご依頼いただいた修理品以外に関するお問い合わせは承っておりません。製品に関するお問い合わせはサポートセンターへお願いします。
※ 宅配便など、送付の控えが残る方法でお送りください。郵送は固くお断り致します。
※ 送料は送り主様のご負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故に関しては、弊社は責任を負いかねますので、輸送会社に別途保証をしていただくなどの措置を取ってください。
※ 修理にお送りいただく際に、弊社への事前連絡は不要です。
※ ハードディスクやフラッシュメモリなどの記憶装置は、修理の際にデータを消去いたします。また、故障状態によっては記憶媒体の交換をすることがあります。お送りいただく前に必要なデータのバックアップを作成しておいてください。なお、データ復旧は承っておりませんのでご了承ください。
※ AirStation、BroadStation、Link Stationは、修理の際に製品購入時の状態に戻るため、接続ユーザ名／パスワード／無線暗号キー（WEP）などお客様が書き込んだ設定内容が消去されます。修理完了後、再度設定が必要です。お送りいただく前に、設定内容をメモしておいてください。
※ 修理期間は、製品の到着後７日程度（弊社営業日数）を予定しております。

はじめにお読みください　2003年11月17日　初版発行
発行　株式会社バッファロー

PY00-29121-DM10-01　1-01　C10-004